



編集後記

『社会貢献活動年間報告書2007』の発行にあたって

全日本社会貢献団体機構が、会員の1年間(2007年1月から12月まで)の社会貢献活動の実態を取りまとめた「社会貢献活動年間報告書AJOSC2007」をお届けします。

3冊目となる今回は、ページ構成などに若干変更を加えましたが、基礎的なデータや全体的動きなどについては、経年変化を辿ることができるように編集しています。

原田實理事長が、巻頭で「今日もどこかで、仲間たちが地道な活動を続けており、私たちの志がさまざまな形で、多くの国民に伝わっている」と述べていますが、編集をしていると、数千万円という大規模な活動から、ボランティアとしての無償の労働奉仕まで、実にさまざまな社会貢献活動が全国で展開されていることがわかります。

社会貢献活動は、人に報告をしたり、まして

や顕彰されるために行うものではないという意見も理解できる部分ではありますが、一方で、多種多様な活動の実態についての情報を相互に共有して活用することや、第三者の評価を受けて改めて整理、検証することは、次へのステップを踏み出す際には重要なことであり、また、活動を継続させる強いモチベーションにもつながっていくものと考えます。

この報告書がそのような役割の一部を担っていることを、改めて確認するとともに、ご協力いただいた全国の関係者の皆さんに厚くお礼申し上げます。

なお、末筆で失礼とは存じますが、今期で退任されました、遠山敦子前会長、山田茂則前理事長には、特段のご指導を賜りました。この場をお借りし、事務局一同心からお礼と感謝を申し上げます。

平成20年(2008年)7月吉日
全日本社会貢献団体機構 事務局長 安井 康雄

AJOSC(All Japan Organization of Social Contributionの略称です)

社会貢献活動年間報告書2007

■発行日:平成20年(2008年)7月17日

■編集・発行:全日本社会貢献団体機構

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町16市ヶ谷見附ハイム103

<http://www.ajosc.org>

■印刷:株式会社DNPアーカイブ・コム